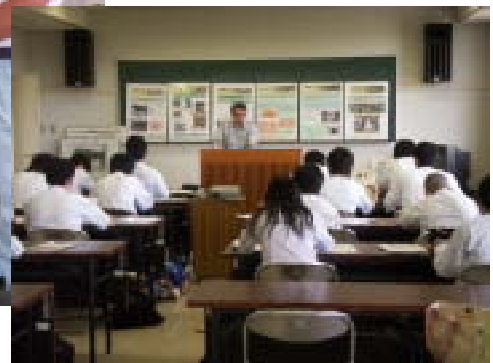


平成18年6月 試験研究業務月報



精液採取の観察



センターの仕事の説明

課題名 府立農芸高校生に対する研修

要 旨

農芸高校農産バイオ科の学生18名が、総合学習の一貫として当センターを訪れました。

実習では、牛の精子や超音波診断装置を使い妊娠3カ月目の乳牛胎児をモニターで観察し、講義では、センターの仕事の内容や獣医師の仕事について受講し、学生たちは熱心にメモを取っていました。

京都府畜産技術センター